



福祉のまちづくりに
がんばる人たちを応援します。

平成
23年度

助成事業募集

佐賀県地域福祉振興基金では、在宅福祉の普及向上、健康・生きがいづくり等、福祉のまちづくり活動をする団体への支援「地域いきいきさがふれあい基金」を実施しています。「プランはあるけど事業資金が・・・」という方は助成金を活用してみたいかがですか。

- 募集概要**
- ◎助成対象事業者・・・非営利の法人または任意の団体
 - ◎助成額・・・・・・・・・・事業費の8/10以内
 - ◎助成対象経費・・・・・・謝金、旅費、印刷費、通信費、消耗品費、使用料及び賃借料、備品購入費（事業実施に真に必要なもの）など
- ※団体自体の運営費等は対象としません。

【募集締切】
平成23年
1/31 (月)
所定の助成金申請書を提出してください。

<お問合せ・応募先>
財団法人佐賀県地域福祉振興基金
(佐賀県社会福祉協議会まちづくり課内)
〒840-0021佐賀市鬼丸町7番18号(佐賀県社会福祉会館内)
TEL0952-23-2145 FAX0952-25-2980

佐賀県地域福祉振興基金

検索

※助成金申請書の様式は、左下のホームページからダウンロードいただくか、90円切手を貼った返信用封筒を左記住所まで送付ください。

最初に「さがふれあい基金」を知ったのはチラシ。お知らせ1枚作るにも資金が必要です。でも、なにしろ素人ですから、どう申請していいのかわからず、社会福祉協議会や先輩方に相談しました。申請時には事業計画が必要で、利用者の声も聞きながら、親子の居場所づくりを中心に「私たちが一緒に学び合う場があればいいよね」など話を進めていくと、私たちがやっていきたいことを見つめ直すことにもつながりました。



中には絵本や遊具などが揃っている。

今、助成金は専門家を招いての子育て講座、講演会、通信の発行などに活用しています。また子育ては乳幼児期で終わりではなく、学童期や思春期と親の悩みは尽きません。そんな悩みを語り合う親の居場所「かたらんぼひろば」も開いています。
iスクエアビル(佐賀市)で活動を始めて2年。この地域は核家族化が進み、転勤族も多い地域で、親子の居場所の必要性を強く感じています。地域に定着し、いつ来てもだれかがそこにいる居場所をつくれれば、「ひとりぼちの母親」にはならないと思います。居場所を長く提供し続けることが大事。「さがふれあい基金」で土台づくりをし、次へのステップに進んでいきたいですね。



調理体験やコンサートなどのイベントも行っている。

次回予告

今回は「子育てひろばさんさん」の参加者の声をお届けします。
●掲載日:12月12日(日)

12/18(土)午前11:30~
STVサカテレビ
週末★ミランパ
でも放送!



さがふれあい基金を
わかりやすく
解説します!

vol.01 さがふれあい基金で 実現しました! 地域福祉 暮らしレポート

子育てが 楽しいと思える 親子の 居場所づくり



代表木原久美子さん

子育てひろばさんさん
子育て中の母親を支援する市民グループ。親子が気軽に立ち寄れる居場所づくり、学童期、思春期を持つ親の語り場、子育てに関する講座や講演会を行っている。
▼さんさんひろば/第1・3・4・5月曜 第2火曜(無料)
▼かたらんぼひろば/第4火曜
活動場所/佐賀市駅前中央1-8-32 iスクエアビル3階
市民活動プラザなど 電話/090-3011-0333